



Wood Bio Energy Inc.



CLASSICFIRE

導入事例 道の駅の足湯・厨房給湯への熱供給

千葉県南房総市 道の駅「三芳村」鄙の里

バイオマスボイラー：28.6kW 稼働開始 2020年2月～



薪



外観

■ 主な弊社納入機器



KWB 社製バイオマスボイラー 28.6kW



蓄熱タンク 3,000 ℓ



インバーターポンプ



流量調整弁

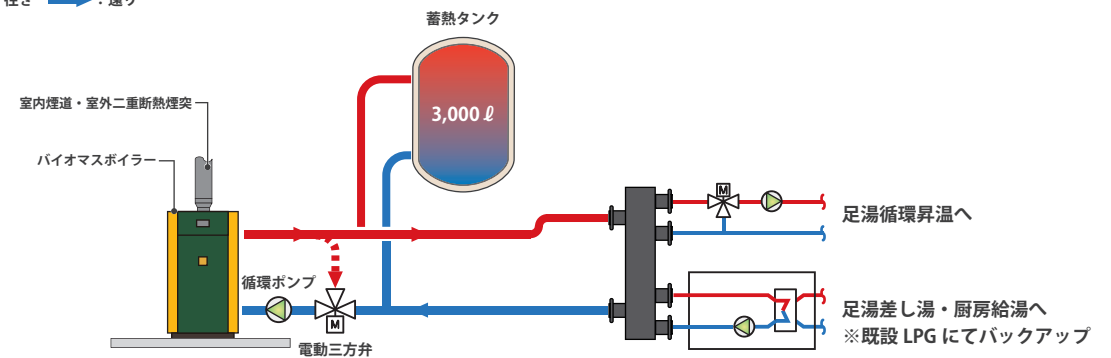
■ 運用システム他

システム構成 → : 行き ← : 還り

バイオマスボイラー機械室

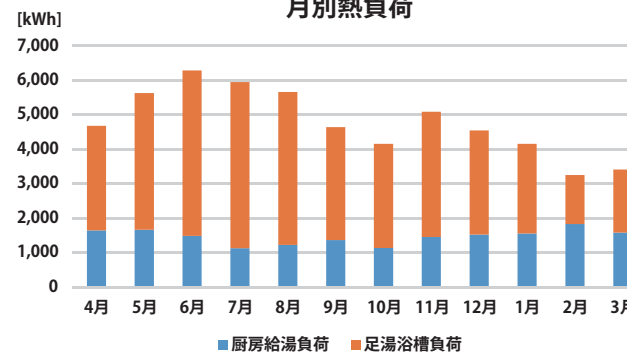


内観



ボイラー付帯の設備類

月別熱負荷



南房総市にある道の駅「三芳村」 鄙の里の足湯昇温と厨房の給湯へ熱供給を行っています。

足湯へ優先的に熱供給を行うため、厨房給湯へは蓄熱タンクの温度状況を見ながら供給制御を行っています。蓄熱タンクに設置されたセンサーが温度設定以下になるとポンプが停止します。